

国際関係研究会

メンバー

国際関係研究科: 北 和樹(代表)
文学研究科: 猪熊 慶祐(副代表)
国際関係研究科: 岡本 亜矢子
国際関係学部: 峯 桃香
国際関係学部: 趙 晟民

新規メンバー募集中
一緒に研究しよ♡
ir007080@ed.ritsumeit.ac.jp(事務局)まで!

研究テーマ

国際関係学の思想・理論について研究し、
現代の国際関係に対する洞察力を養う

研究目的

紛争、貧困、環境、人権など、国際社会における諸問題はますます複雑化している。その解決の一助となるべく各メンバーは研究を進めているが、複雑な社会現象を対象に研究を進める際には、多様な領域を連携させて研究を進め、広く視野を持つことが必要である。そこで、政治、経済、法、文化等の国際関係に関する諸学の助けを借りながら、国際関係に関わる思想・哲学ならびに国際関係学への理解を深める。

研究内容

個人研究発表

猪熊: クリスティ・ミンストレルズによるシェイクスピア作品の翻案
岡本: セクシュアルマイノリティとメディア
峯: 今求められる戦争継承のあり方
趙: チョムスキのプロパガンダ・モデルによる日韓全国紙の分析
北: EU法における加盟国の権限と科学技術政策

輪読会

ピエール・バイヤール

『読んでいない本について堂々と語る方法』

マーティン・ワイト

『国際理論: 三つの伝統』

評価

院生だけではなく、学部生も参加し、研究内容が多様なメンバーが、それぞれの視点から意見を言い合い、幅広い知見を得ることができた。卒論執筆時期には、構成を発表し、経験豊富な院生からアドバイスをもらう時間を設けた。学部生にとっては、初めての論文執筆で戸惑うことも多いので大変意義のある研究会となった。

一方、反省点として、ワイトの理論は理解が難しく、基礎知識の重要性を実感した。来年度は、さらに様々な関心をもったメンバーを募りより理解を深められる会にしたい。ディスカッションやディベートを取り入れ、さらに理解を深め、それぞれの研究に活用したい。

